

平成 29 年 1 月 6 日

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会議事録（1 月期）

【出席者】（敬称略）

濱田、石丸、岡部、沖津、木村、葉木、森、若笠、事務局天寺
澤野委員長、森村会長補佐

1. 濱田代表理事 挨拶

新年明けましておめでとうございます。12/22 系魚川で大規模火災。その前日、座間ネットの総会では、今年度の活動の柱として、座間は県内 4 番目の住宅密集地域なこともあり、初期消火プログラムに力を入れて普及しようと計画した。翌日大火。気を引き締めて対応したい。また、年末年始にかけて福島県での地震が多発している。茨城では地鳴りがすごいと聞いた。地震に対しても注意レベルを上げていかねばならない。いずれにしても、この 1 年間よろしく願いいたします。

2. 推進委員会澤野委員長 委員会報告

別添資料「事業報告と今後の予定」のとおり。

3. 公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワークからの報告

別添資料「運営委員会議事」のとおり。

- ・ 第 4 回定時社員総会の日程の確認。
- ・ 各県ネットの活動報告会の日程の確認と報告会での議案内容について。県ネット運営補助費の範囲を明示して欲しいとの意見 常務理事が作成。基本は県ネット主催行事、県ネット役員会（地区運営委員会）の開催費用が範囲。前年の会員数×200 円を予算の範囲とする。立替後清算方式。また社団の予算書には科目としては記載されない。
- ・ 社団 12 月末現在の会員数の報告。
- ・ 運営委員会での地域報告は、SL が関わっている活動について、配信する Excel 表に入力の上、事前に事務局に送信のこと。
- ・ 部会再編については、1 月の部会で各メンバーから意見を聞いて別途集中審議を行う。

4. 各地域の活動報告

<千葉県>

- ▶ 県ネット（木村）
 - ・ 1/21(土) 千葉県ネット活動報告会 1/10(火)役員会
- ▶ 市浦ネット（木村）
 - ・ 12/11 定例会 & 忘年会。1/22

<神奈川>

- ▶ 神奈川県 の 動 向
 - ・ 神奈川県ネット活動報告会 2/1（水）19:00～
- ▶ 座間市（濱田）

- ・ 1/23 座間シェイクアウト。現在 2 万 4 千人エントリーされている。今年は数にはこだわらない方針。その後のプラスワン訓練で、13 時から救援ボランティアセンターの開設訓練を市と社協と座間ネットで行う。平日の訓練のため、社協の平常業務からの開設。今回から市の災害対策本部の中に市社協のリエゾンを置くことになった。駆けつけボランティアとして SL に参加を呼び掛けたい。
- ・ 1/17～20 防災カフェを開催する。女性チームを中心に企画。子育て中のママが避難所へ持っていくものリストを実物で展示してみる。大丈夫でないことを見せる取組。
- ・ 投てき水パック（市民防災研究所）12 本で消火器 1 本分の威力。平時に作っておいて軒先に置いておく。100 枚ばら売り 2160 円。15 枚 1 セットで初期消火の補助的手段として、投てき水パックを社団で頒布してはどうか。（油火災には使わないなど、マニュアルを作り同封） 工賃・材料費を計算して、理事会にかける。
- ・ LIFE 冊子。リスク対策 .COM で販売（2160 円）。カラーで見やすく、危機管理について分かりやすい。事務局からリスク対策.COM に問い合わせる。
- ▶ 西湘ネット（石丸）
 - ・ 3/5 西湘ネット総会。非常食体験。柳島キャンプで作った炊飯袋カレーを作ってみる。
- ▶ 湘南ネット
 - ・ 2 月に湘南ネット総会。「災害時あなたは どうする」をテーマにワークショップも行う。総会では、湘南ネットとして通信料の会費をとろうかと思案中。
- ▶ 横浜市（沖津）
 - ・ 12/3 横浜防災ライセンススキルアップ講習を南区からの依頼で実施。宮川 SL と畑 SL が対応。その日の夜に定例会。畑 SL が地域で実施している防災講習の PPT を紹介。
 - ・ 12/17 災害救援ボランティア養成講座の普通救命講習を横浜ネットで実施。

< 埼玉県 >

- ・ 12/22 県ネット定例会を開催。今後の活動について話し合った。キャンプ場での野外訓練を計画したい。西部造園のボランティア登録なども検討してみたい。
- ・ 2/3 杉戸町での協同防災訓練に参加してみる。

5. 各部会の活動報告

- ▶ 福祉部会...1/13 情報交換と部会についてのヒアリング
- ▶ 情報部会...1/11 災害時のトイレについてのワークと部会についてのヒアリング
- ▶ 応急部会...1 月休会

6. その他

【次回の開催日】 2 月 3 日（金）13 時 30 分～

2016年12月の事業報告と今後の予定

(1月6日/災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎)

1、防災とボランティアをめぐる情勢

1-1 社会全体(危機管理を中心に)

- ・ 12/2 休眠預金活用法成立 運用開始は3年前後
- ・ 12/27 ノロウイルス 10年ぶりの大流行 全国で警報レベル
- ・ 1/4 鳥インフルエンザ(H5N6亜型) 16道府県 153件

1-2 災害,大規模事故分野

国内 ア 地震(気象庁発表で震度5強以上,首都圏は震度4以上、M7以上)

- | 日時 | 震央 | M | 深さ | 最大 | 場所 |
|---------------|-------|-----|-------|----|-----|
| ・ 12/28 21:53 | 茨城県北部 | 6.3 | 11 km | 6弱 | 高萩市 |
- [火山]

イ 風水害(内閣府の災害情報掲載を主に対象)

- ・ 12/23 札幌市大雪 96 cm 12月では50年ぶりの記録

ウ 事故等

- ・ 12/22 系魚川大火 144棟 消防庁 12/29 被災者生活再建支援法適用 12/30
参考) 酒田大火 1774棟焼失(1976.10.29)

海外 ア 地震(USGC発表、日付は現地、M7以上又は報道等で犠牲者多数)

- | | | | | |
|---------|-----------|-----|----------|---------|
| ・ 12/7 | スマトラ島北部 | 6.5 | 13 km | 死者 104人 |
| ・ 12/9 | ソロモン諸島 | 7.8 | 41 km | |
| ・ 12/17 | パプアニューギニア | 7.9 | 103.2 km | |
| ・ 12/25 | チリ南部 | 7.6 | 35.2 km | |

イ 自然災害

ウ 事故等

1-3 防災行政等の動き

ア 政府

- ・ 12/22 政府予算案決定

[内閣府]

- ・ 12/8 防災啓発動画公開

[気象庁]

- ・ 12/21 世界と日本の年平均気温が最高値更新

[文部省]

- ・ 12/22 中教審答申「学習指導要領改訂」

新要領公表 小中学校は2016年度中、高校は2017年度(別紙参照)

イ 自治体

- ・ 12/21 昭和南海地震70年

ウ 被災地状況

(東日本大震災)

- ・ 12/25 行方不明女子(7)の遺骨発見 福島県大熊町

(熊本地震)

- ・12/27 県庁発表 死者 50 人、関連死 123 人、豪雨関連死 5 人
- ・12/28 復興庁 避難・転居者数 13 万 740 人 前月比 - 3,451 人 12/9 付

1-4 災害ボランティア等の動き

1-5 注目すべきメディアと書籍等

- ・TV [NHK]
- ・書籍 新刊

2、この間の主な活動と今後の予定

2-1 基盤としての総合的な災害ボランティア活動

A、災害ボランティアリーダー養成事業

ア 全体的な到達点

- ・S L 講座 9,481 人 公認講座 2,043 人* 計 11,524 人 12/25 現在

イ 本部主催のS L 養成事業

- ・[予定] 首都圏 100 期立教 2/23-24,3/3

ウ 大学等受託のS L 養成事業

エ 災害ボランティアリーダー等養成事業

- ・[予定] JBU 第 13 期

東 福島 12/16-17、中 神戸 1/20-21 西 山口 1/27-28

オ 講座改革

B、防災 / 減災啓発推進事業

ア 本部等主催の防災啓発推進事業

イ 本部受託等の事業

ウ 他主催の事業への協力

エ 他主催の事業情報

C、S L ネットワーク / 災害ボランティア活動報告

ア 来期準備

イ 全体報告

2-2 総合的な防災事業

A、シェイクアウト事業 (防災訓練事業)

ア 到達点 2016 年 累計約 614 万人、世界で 5580 万人

イ 重要 気象庁、内閣府、消防庁連携

B、防災教育推進事業

ア 防災教育チャレンジプラン(内閣府共催)事業

- ・[報告]12/7 2017 年度は過去最高応募、防災科研も協力

イ 防災教育普及事業

- ・[報告]12/4 防災キャラバン六仙公園 指定管理者

ウ 学校・団体等防災教育推進事業

- ・[各地]学校での防災教育支援

C、被災者生活再建支援事業

D、防災研究事業

3、事務局等

A、広報・ニュースレター101号 記念は新年号企画

・高須 専修大新聞 OB 紹介に掲載

以上

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク

運営委員会 議事

1 理事会報告事項

1.1 第4回定時社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項

日時：2017年（平成29年）3月25日（土） 13時00分～（会場は16時まで予約）

場所：市ヶ谷TKPカンファレンスセンター カンファレンス6A

議事案：【承認事項】2016年収支決算報告、2017年収支予算案、2017年事業計画案

【報告事項】2016年事業報告

講演会を計画中

テーマ「生活再建への道のり～法律とお金の実際のお話」（仮）

講師：岡本正 弁護士（東日本大震災の4万件のリーガルニーズと復興政策の軌跡をとりまとめ、法学と政策学を融合した「災害復興法学」を大学に創設）

1.2 各県ネット活動報告会について

千葉県ネット=1月21日（土）13:00～ 船橋市西部公民館

神奈川県ネット=2月1日（水）19:00～ かながわ県民センター

埼玉県ネット=2月23日（木）

活動報告会の議案および伝達事項

（定型）・2016年活動報告・2016年収支報告・2017年事業計画

（新規）・社団統一スライドの紹介・名刺デザイン（案）

*会員数（H28年会費納入者12/未現在）

東京都=101名、神奈川県=302名、千葉県=264名、埼玉県=51名、静岡県=18名、他

1.3 平成28年熊本地震 応援缶バッチの報告

添付「募金活動 口座入金表 【平成28年(2016)熊本地震】」

第3次熊本義援金送金額：24万3810円（12月27日振込済み）

現在までの合計金額：76万6679円

1.4 運営委員会の地域報告について

今期は、部会の再編など、具体的に審議し、各会員へ伝達しなければならない事項があるため、各地域からの活動報告については、事前に添付の月次活動年表（Excel）を送るので、それに各委員が入力の上、その月の最終日曜までに事務局に返信してもらいたい。

（次回2月3日（金）運営委員会のための資料は、1月29日（日）までに返信）

会議では、それを配付し、簡単に各県から報告する。

2 次回運営委員会

2017年2月3日（金）13時30分～

以上